



平成28年度「地域発 元気づくり支援金」 木曽地域 2次募集分の 8事業が内定しました

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、木曽地域選定委員会による審査を経て、下記のとおり内定しました。

1 事業区分別の選定状況 (単位:千円)

事業区分		選 定 状 況		
		件数	支援額	事 業 例
1	地域協働の推進	1	1,020	住民協働による支障木竹の伐採と活用
2	保健、医療、福祉の充実	0	0	
3	教育、文化の振興	0	0	
4	安全・安心な地域づくり	0	0	
5	環境保全・景観形成	2	2,037	木質バイオマス燃料供給体制の構築
6	産業振興、雇用拡大 (小計)	4	6,288	
(1)	特色ある観光地づくり	2	4,624	御嶽山の山小屋支援
(2)	農業の振興と農山村づくり	2	1,664	薬草栽培の産業化、えごまの試験栽培
(3)	森林づくりと林業の振興	0	0	
(4)	商業の振興	0	0	
(5)	その他	0	0	
7	市町村合併に伴う地域の連携の推進	0	0	
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	1	376	味噌川ダム完成20周年シンポジウム
合 計		8	9,721	

2 申請者区分別の選定状況

申請者区分	件数	支援額	備 考
市町村	4	3,433	
広域連合	0	0	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	4	6,288	
合 計	8	9,721	

イベント満載 今年の信州 !!

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

- 信州プレデスティネーションキャンペーン (7月～)
- 第1回「山の日」記念全国大会 (8月)
- G7 長野県・軽井沢交通大臣会合 (9月)
- 第72回 国民体育大会冬季大会 (1月)

木曽地方事務所 地域政策課 企画振興係
 直江 崇(課長)、土屋征寛、鎌田宣之(担当)
 電話 : 0264-25-2212
 FAX : 0264-23-2583
 E-mail kisoichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

平成28年度 地域発 元気づくり支援金 【木曾地域】 選定事業一覧表

(平成28年8月1日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
1	地域協働の推進	ハード	三竹プロジェクト	木曾町	三岳地区に自走式ウッドチップパー粉碎機を導入し、主要道路沿いの支障木・竹を伐採するとともに、木・竹炭作りを行って特産品開発につなげるほか、竹粉を乳酸発酵させ肥料などへの有効活用を図る。また、三岳6自治会以外にも貸出を行い、住民協働により里山の景観整備を行う。 ②自走式ウッドチップパー購入(1,682千円)	1,682	1,121	1,020	
2	環境保全、景観形成	ソフト	きそネイチャーマイスター養成講座オフィシャルブック作成事業	木曾町	木曾町では、木曾の様々な自然環境について学び、考える体験型講座として、平成22年度から「きそネイチャーマイスター講座」を開催してきた。その実習の様子や、木曾に生息する植物、昆虫、水生昆虫、野鳥等の図鑑を掲載したオフィシャルブックを作成し、マイスター認定者や学校へ配布するなどして、木曾の自然のPRや学習に役立てる。 ①オフィシャルブック作成(1,124千円)	1,124	842	842	
3	環境保全、景観形成	ソフト	木曾町再生可能エネルギー活用推進プロジェクト事業	木曾町	再生可能エネルギーのより積極的な活用に向けて、木質バイオマスボイラー設備が導入される施設への薪燃料の供給体制を構築するとともに、「再生可能エネルギーシンポジウム」を開催し、環境に負荷の少ない自然エネルギーへの理解と転換活用の普及啓発を図り、資源の地産地消による循環型システムの構築を目指す。 ①プロジェクトミーティング(392千円)、視察研修(855千円)、シンポジウム開催(727千円)	1,974	1,195	1,195	自然エネルギーの普及・拡大
4	特色ある観光地づくり	ソフト	御嶽山麓観光再生事業2	木曾町観光協会	御嶽山噴火災害による負のイメージは、木曾の観光面に多大な影響を与え長期化している。登山者にペットボトルの水を山小屋へ届けてもらう「恵みの水を山小屋へ」キャンペーンにより、水の重要性や山小屋への支援など啓蒙活動を行うとともに、登山安全ガイドマップ等により正確な情報を発信する。 ①キャンペーン実施(1,093千円)、防災マップ印刷(713千円)	1,806	1,425	1,425	災害復興対策事業
5	特色ある観光地づくり	ソフト	王滝村産学官連携映画製作事業	王滝村産学官連携映画製作委員会	御嶽山噴火災害の影響が残る観光産業の活性化を図るため、10～30代女性をメインの市場とするコンテンツを、王滝村での撮影により映画化する。地元で密着したロケーションがコンテンツの中に出てくることで新たな観光資源を掘り起こし、幅広い年代層の観光客誘致を図る。 ①委託料(3,999千円)	3,999	3,199	3,199	災害復興対策事業
6	農業の振興と農山村づくり	ソフト	薬草栽培および産業化による地域おこし事業	南木曾薬草の会	木曾谷は薬草の宝庫であり、国や製薬会社は安全な国内産の薬草を奨励している。増加する遊休荒廃農地などを利用した圃場整備と試験栽培、薬草乾燥設備の設置、薬草講演会の開催などにより、新たな産業振興、雇用拡大による地域活性化を図る。 ①圃場整備、試験栽培等(653千円)	653	489	489	
7	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	開田高原えごま生産プロジェクト	開田高原えごま生産プロジェクトチーム	野生鳥獣被害を受けにくい「えごま」を開田高原地区における主要作物の一つとして位置付けるため、栽培試験の実施、高品質化・商品化の検討、先進地の視察などにより、栽培に取り組む農家を増やし、栽培面積の拡大を図る。 ①栽培試験等(421千円)、先進地視察(400千円) ②電動唐箕・乾燥機の購入(1,190千円)	2,011	1,177	1,175	
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	木曾川さみっと開催事業	木祖村	木祖村は、木曾川最上流の村の責務として、上下流交流を積極的に推進することにより、森林資源が持つ水源涵養機能の必要性と理解を求めてきた。味噌川ダム完成20周年を迎え、ダムを持つ村として全国一の先進的な取り組みができる新しい時代を迎えられるようシンポジウム「木曾川さみっと」を開催する。 ①シンポジウム開催(955千円)	955	376	376	
木曾地方事務所 計					8 事業	14,204	9,824	9,721	

【再掲】県全域で重点的に推進するテーマに関する事業

重点テーマ区分	件数	支援額
県と市町村の協働事業	0	0
自然エネルギーの普及・拡大	1	1,195
障害者、女性、若者の雇用促進、就業・定住支援	0	0
地域防災力の向上	0	0
子育て支援	0	0
災害復興対策事業	2	4,624
合計	3	5,819